

平成28年度 事業報告書

1. 事業状況

A. 奨学生採用実績および在籍者内訳

				平成28年度				H27年度 期末 在籍者	期末 在籍者 増減	
				期首 在籍者	新規 採用者	期中減 (卒業他)	期末 在籍者			
国 内	大学推薦 奨学生	大学院生	特別奨学生	給与	15	16	0	31	32	-1
			外国人留学生		6	6	0	12	13	-1
		計			21	22	0	43	45	-2
	当会選考奨学生	大学学部生	貸与	0	0	0	0	1	-1	
	高校生奨学生		給与	20	7	0	27	29	-2	
	国内計				41	29	0	70	75	-5
海外 (東南アジア)	ジュニア ハイスクール 奨学生 (中学生)	タイ	自宅生	給与	44	15	14	45	44	1
			※寮生		0	0	0	0	0	0
		インドネシア	自宅生	給与	60	30	14	76	60	16
	計			104	45	28	121	104	17	
	シニア ハイスクール 奨学生 (高校生)	タイ	※自宅生	給与	0	10	0	10	0	10
			※寮生		0	24	0	24	0	24
計			0	34	0	34	0	34		
海外計				104	79	28	155	104	51	
合計				145	108	28	225	179	46	

B. タイでの育英事業の拡大

(1) タイでの学生寮の設置

- ・ 学生寮施設が7月に完成、8月に現地タイのNPO法人 Yamaoka Hanasaka Academy Foundation に無償貸与し、タイでの当会奨学生用学生寮としての運営を同NPO法人に委託した。
- ・ 学生寮は、シニアハイスクール生の寮生奨学生(下記(2)参照)が入寮し、円滑に運営されている。

(2) タイでの奨学金給付事業の拡充

- ・ 上記学生寮の完成に合わせて、11月(タイの第2学期)より、自宅生用と寮生用の2種類の奨学金を設定のうえシニアハイスクール生(高校生)も給付対象とすると共に、従来からのジュニアハイスクール生(中学生)に対する給付においても寮生用奨学金を追加し、タイでの奨学金給付事業を拡充、新たな奨学生を募集・採用した(上記の表の※印の部分が拡充した奨学金)。
- ・ ジュニアハイスクール生の寮生奨学生については、募集時期の関係で、本年度は採用できなかった。

C. 行事・その他活動

(1) 大学院生・海外奨学生『奨学生証書授与式』の実施

① 大学院生

6月24日、大阪に本年度採用生を集め証書授与式を行い、理事長はじめ選考委員・評議員の出席のもと、奨学生証書を授与すると共に、新たに奨学生になる学生を激励した。

② 海外奨学生

本年度採用生・その父兄・当会常務理事・現地関係者出席のもと、証書授与式を行った。

・ジュニアハイスクール奨学生(自宅生)

5月31日 スラバヤ、6月1日 ジャカルタ、7月2日 バンコク

・シニアハイスクール奨学生(自宅生) 12月14日 サコンナコン

・シニアハイスクール奨学生(寮生) 12月15日 バンコク

(2) 外国人留学生『研修旅行』の実施

9月9日～10日、日本の世界遺産を巡る研修旅行(金沢～和倉温泉～白川郷)を実施した。

相互の親睦を図るとともに、留学生へ日本文化に触れる機会を創った。

(3) 大学院生『研究発表会』の実施

11月11日～12日、ヤンマー(株)尼崎工場とホテル大阪ベイトワーにて大学院生(日本人及び外国人留学生)の研究発表会を開催し、評議員・理事(各大学(名誉)教授)及びヤンマー(株)幹部から研究内容への質疑・アドバイス等を行った。

(4) 「会誌」発行

年1回発行の会誌を12月に発行、関係各位に配布した。

(5) 大学院生『卒業を祝う会』の実施

2月25日、卒業奨学生と現役奨学生の出席のもと、大阪で当会の卒業式を実施した。

奨学生 39名が出席、卒業奨学生は理事長はじめ評議員・理事から実社会への門出の祝福を受けた。